

# ごみ有料化による負担増

数値は生活環境課のまとめ

	1ヶ月当たりの負担増(円)
合併前上越市	333
安塚区	169
浦川原区	120
大島区	155
牧区	111
柿崎区	71
大潟区	360
頸城区	325
吉川区	125
中郷区	203
板倉区	49
清里区	74
三和区	84
名立区	293

# 半壊以上の介護保険料、利用料は12ヶ月減免措置 国保医療費一部負担金も減免…中越沖地震被災者

市議会厚生常任委員会で市当局は、中越沖地震で被災した市民にたいする介護保険の対応について明らかにしました。

それによると、住宅の損害が20%を越えた(半壊)以上の被災者に対しては、介護保険料、利用料とも1年間の減免措置をとっています。保険料の減免割合は、損害の程度が2/10以上5/10未満の人の場合と損害の程度が5/10以上の人の場合で異なります。対象者は77人を見込んでいます。利用料について



も損害の程度によって減免割合を決めています。こちらは、対象者が14人。保険料、利用料、双方の減免額は538万円になります。

国保医療費においても減免措置がとられます。こちらは世帯の合計総所得額が1000万円以下の世帯が対象で、医療費の一部負担金について、損害額が50%以上の場合には全額免除、20%以上50%未満は1/2減額となります。

## もっと気軽に人間ドックを受けられるように改革を

厚生常任委員会で樋口議員は、「人間ドック受診者数が、ほぼ横ばいという状況だ。検診事業で医療費を抑制するとなると、例えば、人間ドックの助成金を引き上げるなど抜本的な改革が必要なのではないか」と主張しました。

これに対して池田国保年金課長は、「助成額は、現在の額が限界と考えている。今後、広報については工夫を凝らしながら積極的に対応していきたい」と答えるにとどまりました。

### 杉本議員の一般質問(14番目)

#### 1. 「指定管理者制度」について

- ア 「指定管理者制度」によって、具体的にサービスはどう変わるのか。
- イ 「業務委託」では、「民間経営の発想やノウハウの活用」ができないのか。

#### 2. 高田測候所の跡地等の利用について

#### 3. 東本町通り、北本町通りなどの側溝の改修について

早急に改修が必要と思うが、市の計画はどうなっているか。

### 樋口議員の一般質問(17番目)

#### 1. 後期高齢者医療制度について

低所得者に対する保険料、一部負担金の減免制度の創設を求めよ。  
この制度下、健診や保健指導が高齢者に実施されるよう広域連合に求めるとともに、これまで市で行ってきた住民健診の内容が後退しないようにすべきだ。

#### 2. 最終処分場適地選定調査業務委託の調査結果について

#### 3. 介護保険制度について

### 橋爪議員の一般質問(30番目)

#### 1. 震災対策について

震災対策における市長の使命、役割をどう認識しているか。建物被害認定は内閣府が運用指針を出しているが、市レベルで柔軟な対応をしたか。柏崎・刈羽原子力発電所の一連の地震対応について。ガス・水道施設の耐震化プランはあるかなど。

#### 2. 米価下落対策などについて

緊急対策を政府に求めるべきだと思うが、市長の見解は。

#### 3. 子ども医療費について

#### 4. 自治基本条例制定について

## 日本共産党上越市議員団ニュース

No.108 2007年9月23日  
 連絡先 杉本敏宏 524-3787 (東本町5)  
 樋口良子 544-6802 (中門前3)  
 橋爪法一 548-3628 (吉川区代石)  
 事務局長 上野公悦 530-2203 (頸城区中柳町)